



市長の政治姿勢について

質問

市民は「新市長が何をやるのか？何を革新し、何を継続させるのか？」関心を寄せている。その部分について具体的にうかがう。

答弁

5つの政策理念のうち、地域のコミュニティを支える核である農業に力を注ぐ。そのために（仮）農林部の新設を検討し、政策を強化する。進められてきた農業の6次産業化をさらに磨き上げ進化させ、農業による所得向上と雇用の増大を図る。

質問

所信説明を聴くと行財政改革のスピードをさらに上げていく方針と受け止めたが、その認識で良いか。

答弁

そうだ。そのためにも市民と接する機会を増やして改革に対して理解して頂く努力が必要だと思っ



高橋大市長

東京五輪プロジェクトについて

質問

記者会見で、県が進める事前合宿誘致を「支援する」と語られた。これは県内という広い捉え方での誘致支援なのか、それともあくまで横手市に誘致したいのか。

答弁

なるべくなら横手市に合宿を誘致したい。だが、横手市を通じて他自治体にバトンタッチできるものはそうしないといけない。逆に他自治体を通じて横手市が受けるものもあるかもしれないので、情報交換を密にしなが

質問

五輪に出場できる選手の育成とあわせて、五輪種目ではないスポーツの強化策も「スポーツ立市よこて」の意味から必要だ。どのような土台づくり、環境づくりを考えているのか。

答弁

東京五輪はゴールではなく、スポーツを通じた地域づくりへの通過点だ。小中高生をはじめとした地域の競技力の向上を目指す。手始めとして、社会人野球で活躍された選手のクリニックに加え、高校野球の強豪校を招聘した際に指導者レベ



▲目指せ！オリンピック選手

ルの講習会や情報交換を行い、指導方法、アスリート育成のノウハウを共有できるよう、支援する。

質問

市長は機会を捉えて「横手から甲子園」という発言をされている。そのためにはより高いレベルとの指導者間、選手間の交流が必要だ。夏合宿に来ている日体大、中央学院大の野球部との交流を具体的に進めてほしい。

答弁

甲子園に出場するには、議員が言われたことはもちろん、市民レベルでの支援体制、選手の集め方、硬球に親しむ年代を下げる等、様々な工夫があるだろう。そして私が言い続ける事で強い学校も出てくるだろう。

質問

五輪プロジェクト全体の達成のために工程表をつくり、示すべきだ。

答弁

今は様々な情報が不確定なので明確なものには打ち出せないが、確かなものになってきたら時系列での工程を出していきたい。